

2024年度事業計画

2024年度収支予算

学校法人 山脇学園

1. 法人の概要

名称 学校法人 山脇学園 (平成15年10月1日法人設立)
 代表者 理事長 山脇 成子
 住所 大阪府池田市伏尾台2丁目11番地
 電話 072-751-1828
 FAX 072-751-1826

設置する学校及び保育園

住所 大阪府池田市伏尾台2丁目11番地
 名称 友星幼稚園
 住所 大阪府箕面市森町中1丁目1番地6号
 名称 森町友星保育園

役員 理事 6名 監事 2名
 評議員 13名
 理事会 2回開催 評議員会 2回開催
 職員 71名 (幼稚園 41名、保育園 30名)

【 友星幼稚園 】

《教育方針》

やさしく思いやりのある子ども・強くたくましく元気な子ども・豊かな感性をもつ子ども

《教育内容》

通常保育の中に絵画、英語、体育の専門の講師との活動も入れ子どもたちの協調性や創造性、やり通す精神力など調和のとれた心と体づくりをめざしています

	満3歳児		3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	1	12	2	40	2	55	2	55	7	162
2022年度	1	12	2	39	2	57	2	56	7	164
2023年度	1	12	2	37	2	50	2	51	7	150
2024年度	1	12	2	41	2	44	2	50	7	147

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

《納付金》

保育料 無償化のため徴収なし
 教材費 月額 1,200円
 施設維持費 月額 2,000円

《上乗せ徴収》

給食費 月額 5,500円
 通園バス 月額 3,000円

《入園時の費用》

入園料 [3・4歳児] 50,000円 [5歳児] 25,000円
検定料 1,500円

《預り保育の時間及び費用》

月曜～金曜日

午前8時～8時30分 (500円)

午前8時31分～8時44分 (250円)

午後2時～午後6時 (1,000円)

午後6時1分～午後6時30分、午後6時31分～午後7時 (各500円)

土曜日

午前9時～午前11時30分 (1,000円) ※勤務証明書が必要

午前9時～午後5時 (弁当持参) (2,000円) ※勤務証明書が必要

◎月極制度有 (12,000円～)

◎春・夏・冬季の長期休暇中も実施 (年末年始・年度末・年度始め除く)

《行事予定》

園外保育、保育参観日、納涼保育、お泊り保育、運動会、生活発表会、作品展、誕生会 (毎月)、身長・体重測定 (毎月)

《施設関係》

園地面積 2,765㎡ 運動場面積 1,250㎡ 園舎面積 651㎡

施設点検を怠らず、維持検討のため修繕費用を計上。

《設備関係》

機器備品等の更新の有無を判断し予算計上。

【 森町友星保育園 】

《保育方針》

乳児期・・・よくたべる子ども、よくねむる子ども、よくあそぶ子ども

幼児期・・・やさしく思いやりのある子ども、強くたくましく元気な子ども、豊かな感性をもつ子ども

《保育目標》

身体は元気に、心は豊かに

保 育 園 定員 60人	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	園児数計
	園児数	園児数	園児数	園児数	園児数	園児数	
2022年度	2	23	21	9	4	4	63
2023年度	3	29	24	4	1	3	64
2024年度	3	29	24	4	1	3	64

《保育時間》

開園時間 午前7時

閉園時間 午後7時30分

保育時間 午前9時～午後5時

《計画内容》

年の初めに起きた能登半島地震は、揺れがおさまらない。被害状況も判然としない中、水道が止まったまま、多くに人々が避難所等での生活を余儀なくされている。一刻も早く、普通の生活が送れるよう心から願いたい。

さて、厚生労働省は、2023年の出生数が過去最少の75万8631人となったことを公表したが、子育て世代が、将来に夢を描くことが出来ない政治・経済及び社会状況にあるため、子どもを持ちたいという気持ちが失われ、少子化の進行は一向に留まることのない状況にあることが判明した。

教職員採用が厳しい状況が続いているが、離職者を出さないよう職場の雰囲気向上に努めながら、教職員組織を安定させることに傾注している。

私立学校法の改正があり、年内の寄附行為の変更認可申請を行うことになるので、役員・評議員の人選を慎重に進めながら対応していきたい。

園児募集については、保護者のニーズに対応することが重要であるので、預かり時間、教育内容、納付金等について、ホームページを一層充実し、丁寧な情報発信をしながら進めている。特に、未就園児クラスの充実及び満3歳児入園者の獲得が一層重要になっているので、当園も積極的に取組むこととする。

特別支援児が増加傾向にあるので、出来る限り対応できる人員を確保して対応することとしたい。このような状況下、新年度の園児数は、前年度より3名減の7学級147名となる。また、森町友星保育園の園児数は、前年度より1名増の64名のスタートとなる。

財務状況については、事業活動収支計算書より、幼稚園部門の教育活動収支は、教育活動収入計が140,218千円（前年度128,035千円）、教育活動支出計が1174,029千円（前年度28,060千円）となり、教育活動収支差額は△33,810千円（前年度△24千円）マイナスとなる。また、教育活動外収支差額が5千円のプラスとなり、経常収支差額は△33,805千円マイナスとなる。

また、保育園部門の教育活動収支は、教育活動収入計が120,650千円（前年度120,632千円）、教育活動支出計が115,805千円（前年度113,795千円）となり、教育活動収支差額は4,845千円（前年度6,837千円）のプラスとなる。

学園としては、当年度収支差額（基本金組入前収支差額）は△28,975千円（前年度6,818千円）のマイナスとなり厳しい経営状況となる。

《収支予算》

別紙のとおり

幼稚園部門

保育園部門